

第7回 組織再編税制



会計と経営のブラッシュアップ
平成30年2月13日
山内公認会計士事務所

本レジュメは、企業会計基準及び次の各書を参考にさせていただいて作成した。(企業組織再編の会計と税務 山田淳一郎監修 2016.6 務経理協会刊)
(組織再編税制を改めて読み解く 白井一馬・関根稔編著 2017.12 中央経済社刊)(実践ガイド企業組織再編税制 朝長秀樹編 2017.12 清文社刊)

I. 基本的な考え方

区 分	組織再編税制	備 考
特例の概要	その法人が、その資産を「まだ持っている」と言い得る状態にある場合には、その資産は「帳簿価額によって移転させる。」移転資産は簿価引継ぎ(譲渡)が強制適用となる。	原則は時価移転である
税制の対象	(H13) 合併、会社分割、現物出資・事後設立 (H18) 株式交換、株式移転 非適格合併等における資産負債調整勘定の創設 (H22) 現物分配、適格現物分配 グループ法人税制の創設 (H29) スピンオフ、スクイズアウト 分割型分割の分割後の支配する者と分割法人との関係継続を不要とする改正	差額のれんで5年間の金等償却
考え方	(1) 当事法人の資産の譲渡損益の取扱い (2) " 株主の株式の譲渡損益とみなし配当	



1. 適格要件

(1) 対価要件

合併等の被合併法人等の株主への対価は合併法人等の株式のみが交付される場合に限る。(除く三角合併)

例外① 端株買取の金銭交付

” ② 合併等反対株主への買取請求に基づく金銭交付

” ③ 親法人が、被合併法人株式の3分の2以上保有の場合の少数株主全員への金銭交付

(2) 2つの分類

① 企業グループ内の組織再編

比較的軽い適格要件

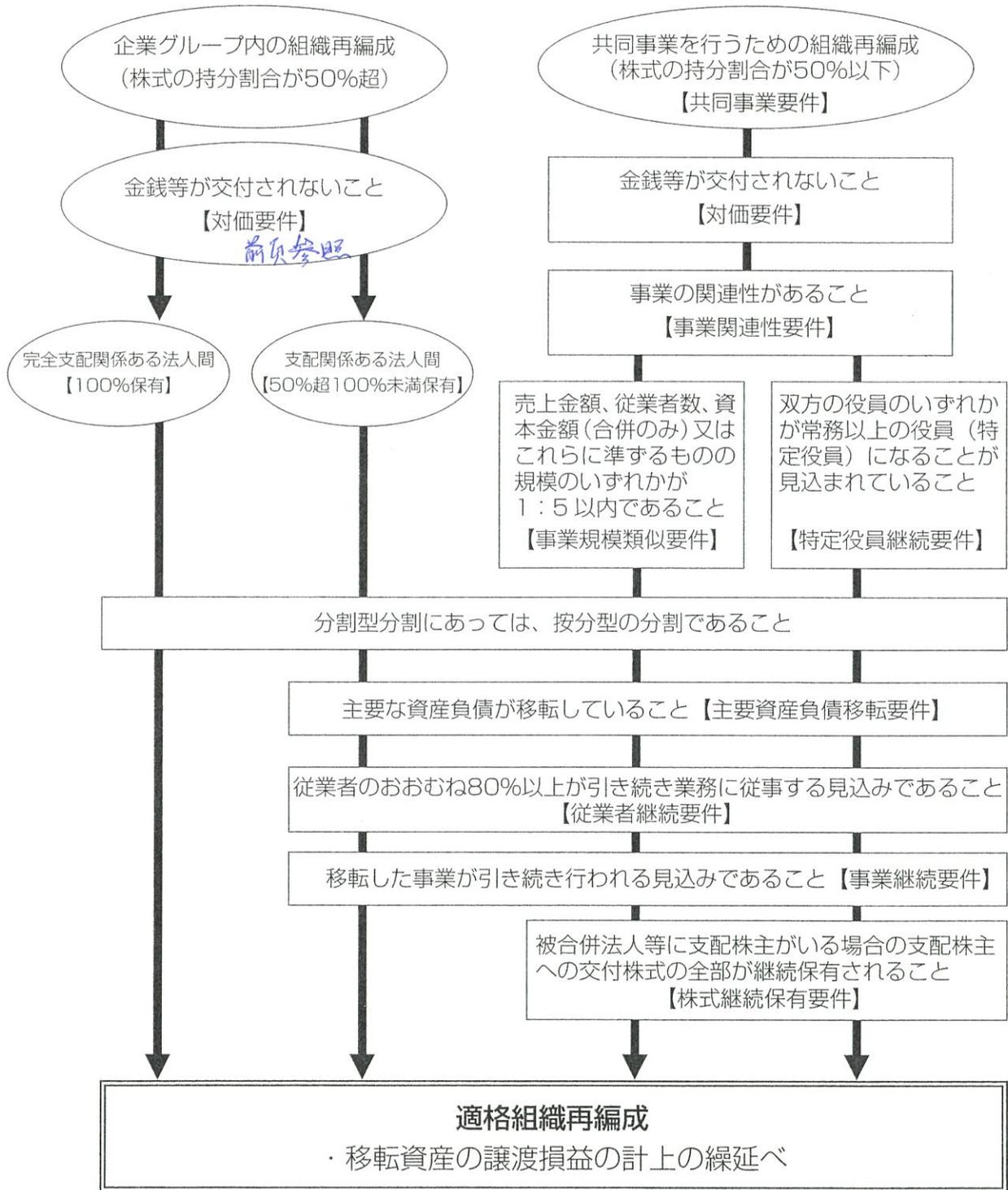
④完全支配関係がある法人間で行うもの

⑤支配関係がある法人間で行うもの

② 共同事業を行うための組織再編

様々な要件

【合併・分割型分割の適格要件】



実践カイト

企業組織再編程例

朝長英樹 外編

2017.12 清文社刊から

1. 適格合併（税務処理）

- (1) 被合併法人から合併法人への資産等の移転は簿価による。
- (2) 被合併法人において、譲渡損益は発生しない。
- (3) 被合併法人の利益積立金は、合併法人に引き継がれる。
- (4) 被合併法人の旧株の譲渡損益は発生せず、みなし配当も生じない。
- (5) 平成 22 年度税制改正

- ① 合併法人において増加する資本金等の額の計算方法
- ② 合併法人において増加する利益積立金額の計算方法

(6) 支配関係等の定義(H22 改正)

① 完全支配関係

「一の者」が法人の発行済株式等の全部を直接若しくは間接に保有する関係。100%兄弟会社間、100%グループ内の三角合併を含む。

② 支配関係

50%超の関係

- (7) 無対価合併は原則として非適格合併となるが、企業グループ内の合併で、単に対価の交付を省略しただけと考えられる場合は適格合併として扱われる。

(8) 増加する資本金等の額

適格合併により、合併法人において増加する資本金等の額は、被合併法人の合併の日の前日の属する事業年度終了時の資本金等の額から、合併による増加資本金額等及び抱合株式の帳簿価額の合計を減算した額となる。

(9) 利益積立金額

純資産の額－増加した資本金等－抱合株式の帳簿価額

(10) 抱合株式

- ① 合併法人が合併前から保有している被合併法人の株式をいう。
- ② 抱合株式については、合併交付株式等の割当てを行わない場合にも、税法上は新株割当が行われたものと合併法人においてみなし配当の計算を行う。
- ③ 適格合併の場合は、抱合株式の帳簿価額を資本金等の額から減算する。
- ④ 譲渡損益の計算は行わない。

(11) (6) ① 完全支配関係を判断する際には、発行済株式から次の株式と除外する。

② 自己株式 ③ 従業員持株会が取得した株式等の合計割合が5%未満の株式

50%超合併 (適格合併)

被合併法人

合併法人

(1) 合併により増加する資本金 \longrightarrow 資本金 15

(2) 被合併法人の発行済株式数 1株

被合併法人の合併直前の数

資産 80 (含み益 20)	負債 50
	<u>資本金 10</u>
	<u>資本積立金 10</u>
	利益積立金 10

資産・負債の評価引継 (法62条の2)

適格合併のため含み益は実現しない

利益積立金の引継 (旧法令9条①=)

(3) 資産等移転時の仕訳

合併法人の貸入仕訳

負債 50 資産 80
利益積立金 10
新株式 20

資産 80 負債 50
利益積立金 10
資本金 15
資本金等 5

(4) 被合併法人は、移転資産等の対価として、

いっぴん合併法人の株式を、被合併法人の利益積立金控除後の純資産相当額 20 (資産80 - 負債50 - 利益積立金10)

により取得したものとされる。 (旧法62条の2の②)

増加資本金 15、資本金等 5

両者を合せ

資本等の合計額が 20 増加

(旧令8条⑤)

この金額は、被合併法人の資本等の合計 20

と一致することになる。

(5) 新合併法人の資産等移転後のB/S

新株式 20	資本金等 20
--------	---------

(6) 次に、合併の対価として取得した合併法人の株式は、直ちに被合併法人の株主に交付したものと取り扱われる。

----- 被合併法人の株主においては、

合併法人の株式の交付されたため、従来所有していた旧株の譲渡対価は、旧株の帳簿価額と同一、譲渡損益の発生はないものとす。

(法 61 の 2 ①、②)
(措法 87 の 10 ③)

(7) 次の仕訳により、合併法人株式 20 を株主に交付するににより、被合併法人の資本金等 20 を減少させる。

税の上は、このように経過で被合併法人が消滅する

(8) 被合併法人から、新株主への株式交付時の仕訳

株主に交付した相当課税を生じない
(法 24 ① - 加減法)
(所 25 ① - 加減法)

資本金等 20 新株式 20

(9) このほか、理屈はあるが、H22 税制改正に伴い上記のよう取扱いはとるべきではない。
(旧法 62 条 ② =)
(旧法令 8 条 ⑤, 9 条 ① =)

Q46: 対価の柔軟化

A46: 合併、分割等において株式の代わりに金銭のみの交付が出来るようになりました。

(金. 非送格セグ)

現行商法では合併、分割、株式交換、株式移転に際して、消滅会社の株主、分割会社の株主、完全子会社の株主に交付される財産は存続会社、分割承継会社、完全親会社の株式に限定されています。

しかし、昨今企業再編の必要が高まり、国内に留まらず、外国企業との企業再編も取り沙汰されていますが、企業再編の対価が株式に限定されていることから、株式以外の金銭その他の財産も対価として交付することを認めるよう要望がありました。

新会社法では吸収合併、吸収分割、又は株主交換の場合に消滅会社等の株主に対して存続会社等の株式を交付せず、金銭その他の財産の交付することができるようになりました。

これに従い、株式に代えて交付される財産の評価によって、消滅会社の株主や債権者に影響を与えることとなりますので、その算定方法などを知らしめるために「消滅会社の株主に対する株式の割当てに関する事項についてその理由を記載した書面」「対価の内容を相当とする理由を記載した書面」の開示が定められました。

この対価の柔軟化により、次のような組織再編が可能となってきます。

○ 金銭のみによる合併(キャッシュ・アウト・マージャー)

消滅会社の株主に対して、金銭のみを交付する合併をいいます。この場合には存続会社は合併によっても合併前の株主構成が変わらずに再編を行うことが可能です。

(被合併会社の株主は被合併会社の株式を合併会社に渡し、金銭を見返りにもらう)

非送格
金銭と同様の

○ 親会社株式による合併

消滅会社の株主に親会社の株式を交付する合併(三角合併)が可能となります。この方法で外国企業が日本に子会社を設立し、その子会社が他の日本企業を吸収合併する際、親会社である外国企業の株式を交付することにより、金銭を用いずに外国企業が国内企業を合併することが可能です。

(被合併会社の株主は被合併会社の株式を合併会社に渡し、合併会社の親会社の株式を見返りにもらう)

Ⅲ. 繰越欠損金の利用制限

1. 適格合併

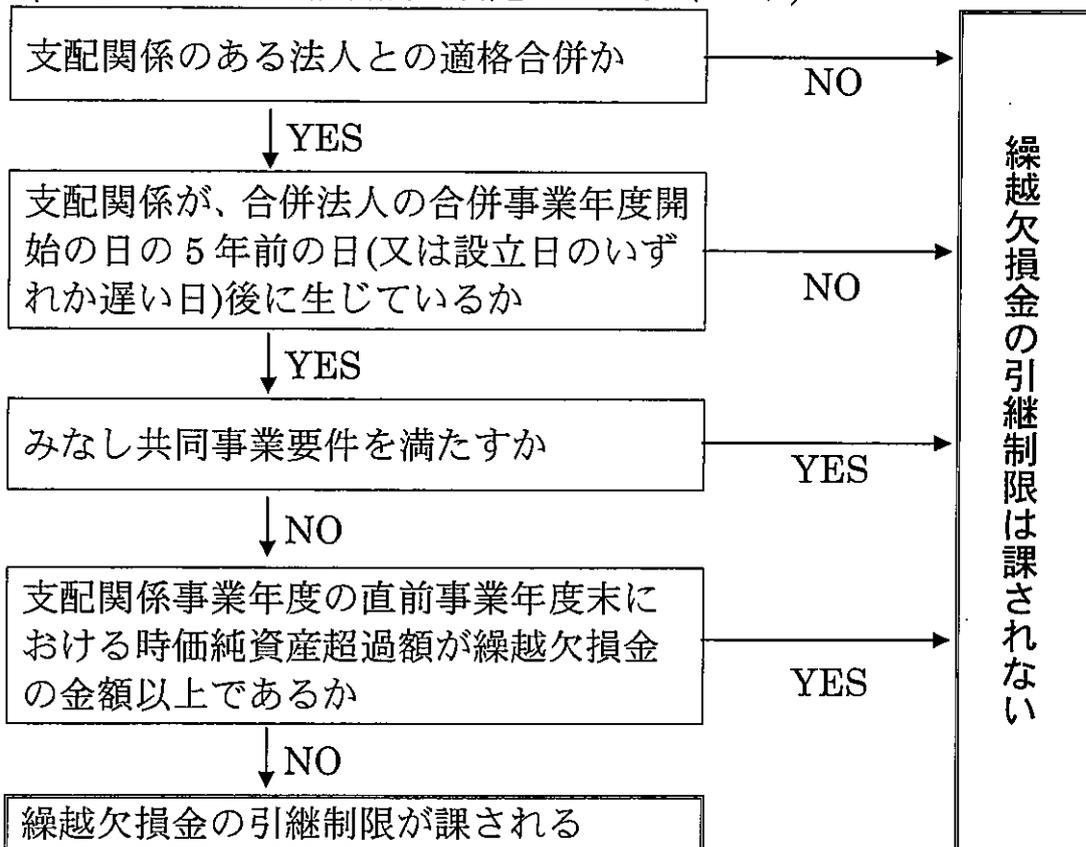
合併法人は、被合併法人の繰越欠損金を引き継ぐことができる。

2. 租税回避行為の禁止

多額の繰越欠損金を法人買収などにより不当に利用すること。

3. 5年以内のしほり

(繰越欠損金の引継制限の判定フローチャート)



(問) A親会社は、5年前に別の所有者からB欠損会社(青色欠損金△45百万円)の全株式を取得して、B社を100%子会社としました。

(答) 5年超50%超の支配関係ですね。5年の期間計算に注意して下さい。

5年超の支配関係があったか否かの判定は、適格合併を例に条文どおりに説明すれば、次の日のいずれか最も遅い日から継続して支配関係があったかどうかで判定する(法法57③)。

- 1 適格合併の日の属する事業年度開始の日の5年前の日
- 2 合併消滅会社の設立の日
- 3 合併存続会社の設立の日

特に、1については、支配関係発生の日から合併の日までの期間で判定するのではなく、合併があった事業年度開始の日までの期間で判定することに注意が必要だ。なぜなら、承継する被合併会社の青色欠損金は、それぞれ合併会社の直近の事業年度の青色欠損金として位置付けられるからだ。だから、事業年度開始の日から遡って5年の事業年度が判定要素となる。

(問) その後B子会社の利益は年1百万円程度で、現在△40百万円の青色欠損金が残っています。

(問) 今回A親会社は、B子会社を吸収合併することになりました。B子会社の青色欠損金は、今後のA親会社の利益から差引(損金算入)くことはできるでしょうか。子会社化する前の青色欠損金ということで少しひっかかります。欠損金を利用した過度の節税にならないでしょうか。

(答) 問題ありません。

(答) ではなぜ、要求される期間は5年なのか。組織再編成税制が創設された平成13年当時、青色欠損金の繰越期間が5年だったことが、その理由だと考えている人達が多いと思うが、それは違う。

会計法は、国の債権は5年を経過すれば援用を要せず時効消滅し、国の債務も5年を超えれば援用を要せず時効消滅するとしている（会計法30、31）。つまり、国は、5年を超えた過去の債権債務関係は問えないのだ。

そのため、その後の税制改正によって、青色欠損金の繰越期間が、7年、9年、10年と延長されたが、支配関係の継続が要求される期間は5年のままなのだ。

合併から5年を遡った時点で支配関係があれば、その時点における青色欠損金、あるいは含み損が、支配関係が成立する前に発生したのか否かを問えない。仮に、青色欠損金が7年前に成立した会社を6年前に買収して子会社にしたのであれば、それは含み損を外部から手に入れたことになり、理屈では合併によって引き継ぐことはできないはずだ。しかし、5年よりさらに昔に生じた欠損金と支配関係発生の前後関係を、国は問うことが出来ない。

7年前には発生した含み損が、支配関係が成立した後に実現したとしても、5年を遡って含み損の発生原因を説明することは出来ない。5年を遡って君の過去は問わない。それが会計法の思想だ。

会計法第 30 条

条文

第 30 条

金銭の給付を目的とする国の権利で、時効に関し他の法律に規定がないものは、五年間これを行わないときは、時効に因り消滅する。国に対する権利で、金銭の給付を目的とするものについても、また同様とする。

消滅時効

概要

債権は 10 年、それ以外の財産権(ただし所有権を除く)は 20 年の時効期間が経過すると消滅する(167 条)。

除斥期間との比較

消滅時効に類似した制度に除斥期間があるが、以下の点で異なる。

- ・ 援用の必要性
消滅時効は援用を必要とするが、除斥期間は援用を必要としない。
- ・ 効果の遡及効
消滅時効の効果は遡及するが、除斥期間の効果は遡及しない。
- ・ 起算点

III-1 Systematic Entrepreneurship

No. III - 1

Date 2018.02.11

企業家精神とは

(1) J.B. Say around 1800

shifts economic resources

out of an area of lower

into an area of higher productivity and
greater yield

(2) The husband and wife's delicatessen store

McDonald's (What is value to the customer?)

..... created a new market and a new customer

This is entrepreneurial.

I I N - 222

- (1) 企業家たちは、I I N - 222を行わなければならぬ。
- (2) I I N - 222は、自然に存在するものを有用なものに変換し、経済的価値を創造するものである。
- (3) 資源を真の資源と見做すI I N - 222は、
- (4) 地表にしか出ない原油が、人間にとって資源と見做す / 世紀の
 石油である。
 石油は、単に地力を掘る厄介なものではない。
- (5) 経済における最大の資源は、購買力である。
 この購買力こそ、企業家の創造するものである。
- (6) サイバ、マシーンの制御装置を考案した。
 突然、農民は耒耜の耕きから農機具を購入するようになった。
 これによって、農機具購入のための購買力が生まれた。
- (7) コンテナ船の発明は、貨物船を単なる船と見做す。
 運搬具と見做すようになった。
 当時海運の中心は、港に於ける貨物の滞留時間
 にかかっていた。このため、
 したがって、コンテナ船は、海運の生産性を四倍も高める海運の危機を
 救い、史上最高の世界貿易の伸張をもたらした。
- (8) 同様に 普通教育の普及を可能にしたのは、教科書の発明である。

the Seven Sources for Innovative Opportunity

イノベーションの機会

(1) Entrepreneurship is the act that endows resources with (establish, provide) a new capacity to create wealth.

(2) Innovation, indeed, creates a resource.

(3) ---, bauxite, the penicillin mold, --- became a valuable resource.

The American farmer could not buy farm machinery. Cyrus McCormick, invented installment buying.

This enabled the farmer to pay for a harvesting machine out of his future earnings.

(4) イノベーション、あるいは、発明は、本来創造力と新発想能力を伴った技術的
経済的および社会的資源の購買力である。この購買力によって、企業家
創造力は生み出される。

The Unexpected Success

No. III - 3

Date . . .

(1) The chairman of NY's largest department store, R.H. Macy,

"We don't know how to stop the growth of appliance sales."

--- "in this kind of store, it is normal and healthy for fashion to produce 70% of sales."

(2) For almost 20 years after this episode, Macy's New York continued to drift.

(低迷)

(3) ところがX位への転倒もその成功を拒否した点、同位=2-7-80

をいふが、その一は印字機也。その点(同位)もその成功を以て、

2-7-90の点を以て、(同位)もその成功を以て、

その成功を以て、

Source : Incongruities (Gap) (fault)

No. III - 4
Date

(1) An incongruity is a discrepancy between what is and what everybody assumes it to be.

(2) An incongruity is a symptom of an opportunity to innovate.

(3) They are qualitative rather than quantitative.

6 Industry and Market Structure

No. Ⅲ - 6
Date

生産と市場の構造変化

1900年代に入ると自動車販売は、10年ごとに倍増するようになった...
自動車市場の成長に対する対応

(1) 1910年代の対応

生産の伸びを抑えながら自動車生産の売上げ

(2) 1920年代の対応

半熟練工による大量生産と低価格

(3) 1930年代の対応

大規模な販売網の構築と自動車市場の拡大を相対的に...

(4) 1940年代の対応 ... 2010年代

乗用車市場の伸びに着目した。

(5) 日本

1960年代の末の輸出競争は完全な失敗であった。

しかし、アメリカの大型車、内装、排気管の車と対峙し、より小型
低燃費、高品質の車を開発し、1970年代の石油危機を機に、

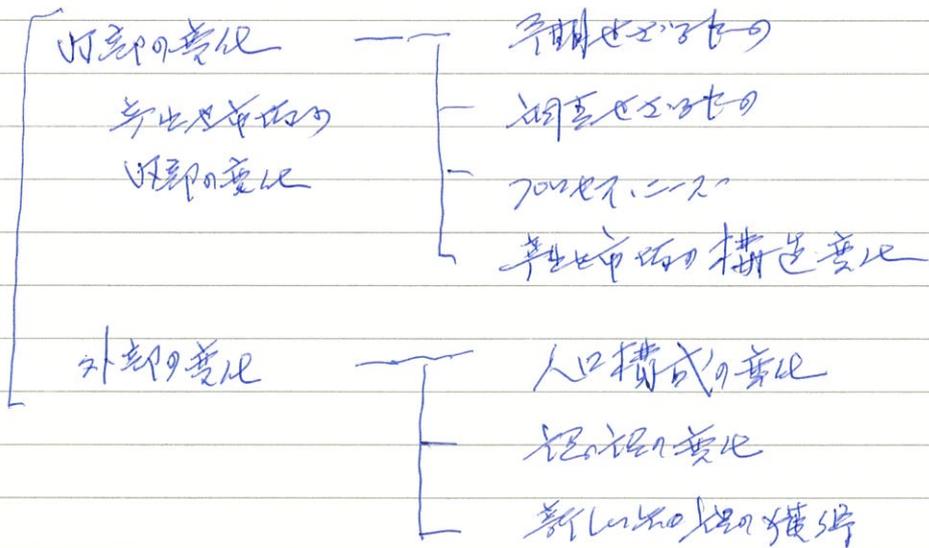
アメリカ市場に大成功を収めた。

Source:
Demographics

(1) External sources of innovative opportunity

- Demographics
- Changes in perception, meaning, and mood
- New knowledge

(2) 人口统计学机会



⑨ Source: New knowledge

No. Ⅲ-59

Date

(1) 産業の育成を目的とする銀行を最初の参考としたサウー・ピエール

ナポレオン (1世) 戦争の直後、経済復興を推進するために

増資を目的とする銀行を参考とした。

フランスの銀行家は、著名な銀行家としての指導力 / 金融界での影響力を保持していた。

この高額の資金を創出し、それを世界の中心とした。

30 02 13
29 11 27
28 6 13
26 9 22

確率・統計

平成 26 年 6 月 23 日

I. 確率の概要

参考文献 *ゼロからわかる 確率・統計* 澤川和久著
2007.5 NTL出版 発行
実務教育研究所 *実務教育研究新刊*
統計解析の基礎 大村洋著 実務教育研究所

1. 概 要 (データの整理)

(1) 起こる可能性を数えあげる

該当する場合の数を積算する

$$\text{確率} = \frac{\text{あてはまる場合の数}}{\text{全体の場合の数}}$$

(2) 大数の法則

実験を何度も繰り返していくと、そのことが起こる比率はある一定の値、統計的確率 (サイコロを振って 1 の目が 0.15 の比率で出た) に近づく。

これによって数学的確率 (サイコロの 1 の目が出る確率は $1/6 = 0.167$) が正しいかどうかをチェックできる。

数学的確率 → 統計的確率

(3) 度数分布

級 - 区間、級の数 10 前後

級間隔 - 各級の幅、(最大値 - 最小値) / k ≒ h

度数 - データの数

度数分布のグラフ - ヒストグラム、度数曲線

○ 一々一々は同じ確率



特別なもの
(コントロール数)

普通なもの
(左側的な数)

} 2つの
まじりに
合せるとの
確率を
はなして
いって
たい。

2. 平均と比率

(1) データの把握

直観的と客観的

平均-データの中心

$$\bar{x} = \frac{x_1 + x_2 + \dots + x_N}{N} = \frac{\sum_{i=1}^N x_i}{N} = \frac{\sum_{i=1}^k f_i x_i}{\sum_{i=1}^k f_i}$$

度数 f_i 、代表値 x_i

分数-データのバラツキ

○ 早くしてよく当り場所

× 当り目(文字)の多い目

---- 早くしてよく当り場所

---- //



早くしてよく当り場所
早くしてよく当り場所

でも早くしてよく当り場所

3. 分散

(1) ちらばり具合

$$\text{A 駅 } \bar{x} = \frac{\sum_{i=1}^{10} fixi}{100} = \frac{8,820}{100} = 88.2 \quad 89.2$$

(最大値 109、最小値 65)

$$\text{B 駅 } \frac{1}{x} = \frac{\sum_{i=1}^{10} fixi}{100} = \frac{8,920}{100} = 89.3 \quad 88.2$$

(最大値 136、最小値 44)

平均のみでは、データの特徴を完全に把握できない。

データの散らばり具合(バラツキ)を調べる必要がある

このデータのバラツキの度合を特徴づけるものとして分散と標準偏差がある。

$$s^2 \text{ (分散)} = \frac{(x_1 - \bar{x})^2 + (x_2 - \bar{x})^2 + \dots + (x_N - \bar{x})^2}{N} = \frac{\sum_{i=1}^n (x_i - \bar{x})^2}{N}$$

$$s \text{ (標準偏差)} = \sqrt{\frac{\sum_{i=1}^n (x_i - \bar{x})^2}{N}}$$

(A駅) 最大値109, 最小値65) 表4 ハイライト平均売上数量の計算

表4はハイライト売上数量の度数分布から平均売上数量を計算した計算表である。

級の境界値	級の代表値(x)	度数(f)	f · x
63—67	65	1	65
68—72	70	1	70
73—77	75	7	525
78—82	80	14	1120
83—87	85	17	1445
88—92	90	25	2250
93—97	95	15	1425
98—102	100	15	1500
103—107	105	4	420
108—112	110	1	110
合計		100	8930

(平均)

$$\bar{x} = \frac{\sum_{i=1}^{10} f_i x_i}{\sum_{i=1}^{10} f_i}$$

$$= \frac{8930}{100}$$

$$= 89.3$$

(分散)

$$s^2 = \frac{\sum_{i=1}^{10} f_i (x_i - \bar{x})^2}{N} = 75.51$$

分散の性質

$\sigma = \sqrt{75.51} = 8.69$ ハイライト売上数量の度数分布である。

データの(最大値=136, 最小値=44)

表6 B駅販売店でのハイライト売上数量度数分布

級の番号	級の境界値	級の代表値(x)	度数(f)	f · x
1	40~ 48	44 -44 ⁸²	1	44
2	49~ 57	53 -35 ⁸³	2	106
3	58~ 66	62 -26 ⁸²	7	434
4	67~ 75	71 -17 ⁸²	15	1065
5	76~ 84	80 -8 ⁸²	18	1440
6	85~ 93	89 ⁰ ⁸²	19	1691
7	94~ 102	98 ⁹ ⁸²	15	1470
8	103~ 111	107 ¹⁸ ⁸²	9	963
9	112~ 120	116 ²⁷ ⁸²	10	1160
10	121~ 129	125 ³⁶ ⁸²	3	375
11	130~ 138	134 ⁴⁵ ⁸²	1	134
合計			100	8882

(平均)

$$\bar{x} = \frac{\sum_{i=1}^{10} f_i x_i}{\sum_{i=1}^{10} f_i} = \frac{8820}{100}$$

$$= 88.2$$

(分散)

$$s^2 = \frac{\sum_{i=1}^{10} f_i (x_i - \bar{x})^2}{N=100}$$

表7 ハイライト売上分布の分散の計算 (1)

級の代表値(x)	偏差(x- \bar{x})	(x- \bar{x}) ²	度数(f)	f(x- \bar{x}) ²
65	-24.3	590.49	1	590.49
70	-19.3	372.49	1	372.49
75	-14.3	204.49	7	1431.43
80	-9.3	86.49	14	1210.86
85	-4.3	18.49	17	314.33
90	0.7	0.49	25	12.25
95	5.7	32.49	15	487.35
100	10.7	114.49	15	1717.35
105	15.7	246.49	4	985.96
110	20.7	428.49	1	428.49
合計			100	7551.00

$$s^2 = \frac{\sum_{i=1}^{10} f_i (x_i - \bar{x})^2}{N} = \frac{7551.00}{100} \doteq 75.51$$

$$s = \sqrt{75.51} \doteq 8.69$$

簡便計算

1. 仮の平均 a を決める

2. 各級の代表値 x_i と a から

級間隔を h とし、偏差 u_i を決める

$$u_i = \frac{x_i - a}{h}$$

分布と法則

標準偏差や分散は、度数分布のひろさの尺度である。

4.1.1 で調べたA駅たばこ販売店のハイライト売上数量のデータは、平均89.3、標準偏差8.69であったが、表2の度数分布から、平均の回りに売上数量の標準偏差の1,2,3倍隔たった範囲にどのくらいの度数があるかを調べたのが表9と図3, 図4, 図5である。

これをみると平均を中心として標準偏差の2倍隔たった範囲では全体のデータの95%があり、標準偏差の3倍の範囲内にはすべての度数が含まれる。いかえると偏差が標準偏差の3倍をこえることはほとんどないといってよい。このことは度数分布がほぼ対称の場合には大体においてあてはまることである。

たとえば、B駅たばこ販売店の売上数量分布について調べた結果を表10に示しておく。

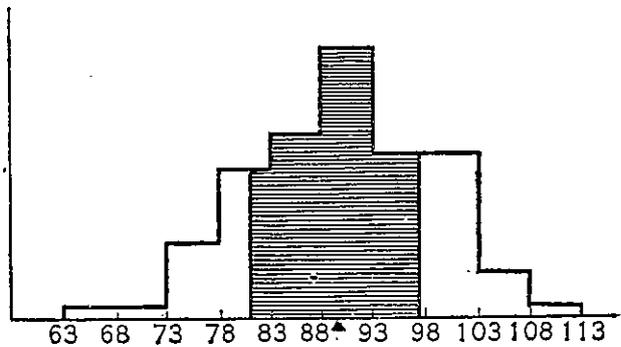


図3 平均値±1 標準偏差

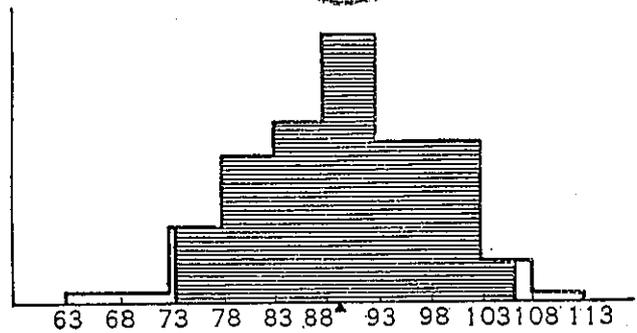


図4 平均値±2 標準偏差

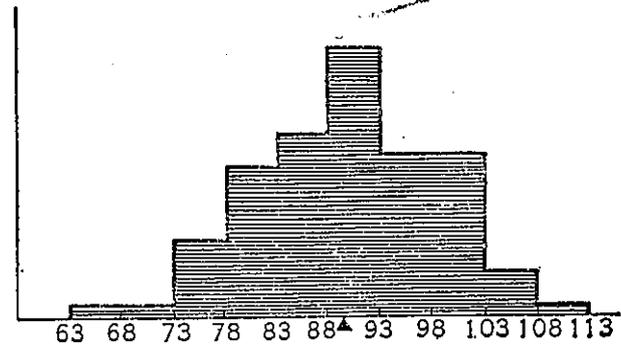


図5 平均値±3 標準偏差

表9 A駅たばこ販売店の度数分布の性質

範囲	度数	割合(%)
平均±1 標準偏差	62	62
平均±2 標準偏差	95	95
平均±3 標準偏差	100	100

表 10 B 駅たばこ販売店の度数分布の性質

範 囲	度 数	割 合%
平均±1 標準偏差	68	68
平均±2 標準偏差	95	95
平均±3 標準偏差	100	100

平均を中心として標準偏差の 1, 2, 3 倍隔たった範囲
チェビシェフの性質
 にどのぐらいの度数があるかということは、度数分布が対称とか非対称とかにかかわらずまったく一般性のある性質として、古くから次のチェビシェフの不等式が知られている。

平均を中心として、標準偏差の k 倍隔った範囲をこえる度数の割合

$$\leq \frac{1}{k^2}$$

この性質は、どんな度数分布にもあてはまる性質であって、どの度数分布にもあてはまるという普偏性をもっていることが非常に重要なことである。

A 駅たばこ販売店の売上数量度数分布や、B 駅たばこ販売店の売上数量度数分布が、このチェビシェフの不等式をみたしていることは上の表 9、表 10 から簡単に確かめることができる。(4.2.5 参照)

☞ 表 9、表 10 のデータから、チェビシェフの不等式の性質を確かめてみよ。

4.1.5 統計系列

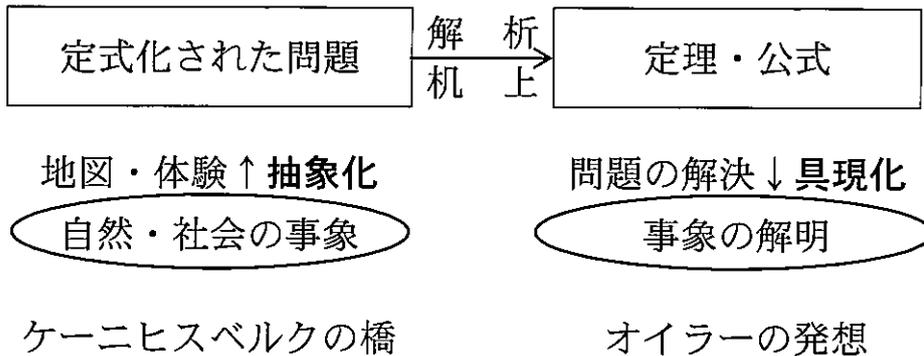
同じ性質の統計数字を場所的に比較したり、あるいは時間的に比較したデータを統計系列とって、それぞれを場所的系列、時間的系列 (時系列) という。

場所的系列 表 11 は全国の自動車保有台数を陸運局別に整理した場所的系列のデータである。

場所的系列データはそれを分析することによってデータの各項の場所的変化を調べることができる。したがってその各項は互いに比較できるように、同じ地理的区域によって分類されていなくてはならない。

5. 数学とは何か

ケーニヒスベルクの橋とオイラー



数学は物事の本質を考える用具
そしてそれは抽象化によって

(広い意味の数学)

1. **問題**を見出し、
2. その問題の本質的な部分を**抽象化**、
扱いが可能な条件として**書きあげ**
3. その条件を解析して、**使い易い形** (定理、公式) にし、
4. それを実際の問題に**応用、適用**する。(具現化)

抽象化さえうまく行けば、数学 (思考) の俎上にのせることができる。

そうすれば、体を動かさず、危険な実験は避けて、問題点を予知できる。これが数学の目的である。

6. ドラッカーの未来予測の方法 (明日のために今日行動する)

たけど、直接その
取組まなれ。

しかし、事業計画は明日を考へねばならぬ (予測の必要性)

未来は予測できない。予測したとしても単なる“推測”である。
従ってマネジメントは、次のように考える必要がある。

- ① guesses x
- ② educated guess の違い *must always anticipate the future*

(1) 経済変動を迂回する (景気変動を企業経営の要素としない)

*希望的観測は役に立たない
一行動、活動する。*

Getting around the business cycle

景気変動をやむを得ない、予測不可なものと認識する。予測しよ (迂回する) *~~~~~*
うとしない。(出来ないこと、存在しないことの認識)

(2) 既に起こった未来を見つける (底流分析をして底流をつかむ)

finding the rage of fluctuations

Finding economic bedrock

合理的な判断のために既に起こった経済変動の次の波を事実によりつかむ。(既に起きているが、まだ次は現われていない、先に次に起こることを予想する) *(見つける) ~~~~~*

— GPMのテュラント —

(3) 傾向値を把握する (過去の傾向値を理解する)

(傾向を知る) ~~~~~

Trend analysis

過去の傾向は将来の傾向とは別であるが
(過去の材料を集める)

(4) 将来に備える (将来の経営人材の育成)

real

(将来に備える) ~~~~~

Tomorrow's managers the only need safeguard

予測できない将来に備える最高の方法は人材の育成
(明日のために)

(5) Risk を評価し 利益をカバーする

- ① **目標** - 成果を上げるために必要なこと
 明日のために今日行動すること
 ② **明日** - 考えることの大切さ
 今日とるべき行動を考える
 将来を予期すること
 明日を変えるために今日行動する

景気予測ではない

考えは与件でOK

the range of fluctuation

景気変動からの迂回

依存ではなく

1. 経済は変動する
2. 経済の底流を発見する
3. トレンド分析 いつ起こるか

タイムス

予測が希望的観測であってはならない
 そんなことより明日を考えて行動する
 今日の行動 - 明日の結果

gambleではない

既に起った未来も、

II. 確率の分布

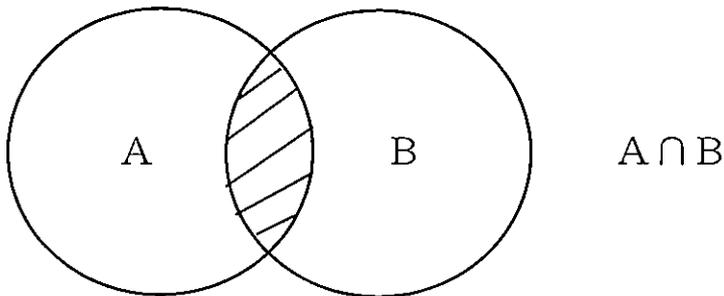
1. 事象

経験は確立によって生起する。

単一事象と被事象

全事象…起こらない事象

AとBが同時に起こる



AとBのいずれかが起こる

$A \cup B$ (または $A + B$)

排反的 $A \cap B = 0$

(1) 起こり得るすべての事象、全体Tの確率は、
全体をTとすると、 $P(T) = 1$

(2) 排反事象A、Bに対しては、
(全体の人数の中で男か、女かの確立)

$$P(A \cup B) = P(A) + P(B) = 1$$

$$P(A \cup B) - (P(A) + P(B)) = 0 \quad \text{加法定理}$$

(3) 事象A、Bが同時に起る確率は、

$$P(A \cap B) = P(A) + P(B) - P(A \cup B)$$

2. 条件付確率と乗法定理

- (1) コンピュータ室に、男女合わせて N 人のシステムアナリストとプログラマーがいて、そのうち N_A 人は男子 (A) で、 N_B 人は女子 (B) であるとする。

男子である確率 $P(A) = N_A/N$

女子 " $P(B) = N_B/N$

システムアナリストの数を N_S とすると、1 人選んだときのシステムアナリストである確率は、

$$P(S) = N_S/N$$

それでは男子のシステムアナリストの確立 $P(A \cap S)$ は、その絶対数を N_{AS} とすれば

$$P(A \cap S) = N_{AS}/N$$

男子だけの集団を基礎にすると、

N_{AS}/N_A (男子でシステムアナリストの確立)

$= P(S/A)$ と書く。

$\frac{N_{AS}}{N_A} = \frac{N_{AS}}{N} / \frac{N_A}{N}$ であるから、

$$P(S/A) = \frac{P(A \cap S)}{P(A)}$$

$N=100$ 人、男子 A 60 人、女子 B 40 人とする。

また、システムアナリストは全体で 10 人とする。

そのうち 9 人が男子とする。

男子の中で 1 人選んだとき、システムアナリストである確率は

$$P(S/A) = \frac{P(A \cap S)}{P(A)} = \frac{9/100}{60/100} = \frac{9}{60}$$

$$P(S/A) = P(S)$$

$$P(A \cap S) = P(S) \cdot P(A) = 0.1 \times 0.6 = 0.06$$

S と A は独立であり、独立事象同士の生起確率は、それぞれの確立を掛け合わせたものとなる。これを**乗法定理**という。

硬貨を 2 回投げて、

$$1 \text{ 回表の出る確率} \quad \frac{1}{2} - \frac{1}{2} = \frac{1}{2}$$

$$2 \text{ 回とも表の出る確率} \quad \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$$

3. 主観的確率

(1) 金星に生物がいるかどうか

確からしさは主観的に判断せざるを得ない。

(2) 鉱床の探査にボーリングを降ろす。

つまり、探査部長の「主観的確率」が0.3ぐらいのところだ。しかし、それがはずれると、「0.2」とか「0.1」へ事後確率に修正される。

いわば主観的確率を改善し、よりよい意思決定をしようとする。

(3) 当初担当部長は、鉱床が0.3（主観）確率で存在すると考えていたが、一本ボーリングして失敗した結果その数字は0.18と修正された。

① ボーリングを打って当る確率

成功の確率 = P (鉱床が存在して、かつ鉱床にボーリングが当る)

$$= P(E_1 \text{ で、かつ } E_2)$$

$$= P(E_1 \cap E_2)$$

$$= P(E_2/E_1) \cdot P(E_1)$$

$P(E_2/E_1)$ というのは、鉱床が存在するという事象 E_1 の条件の下で、 E_2 をぶち当てる確率を意味している。

この $P(E_1)$ が鉱床存在の事前確率である。

② ボーリングを打って当たらない確率

$P(E_1/E_2)$ は鉱床の不存在に関する事後確率

$P(E_1) = \alpha$ (鉱床がある確率)

$P(E_2/E_1) = 1 - \beta$ (鉱床がありながら不成功の確率)

とすると

$$P(E_1/E_2) = \frac{P(E_2/E_1) \cdot P(E_1)}{P(E_2)}$$

$$= \frac{(\text{存在しながら不成功の確率}) \cdot (\text{鉱床の存在確率})}{(\text{ともかく不成功の確率})}$$

$$\frac{(1-\beta) \cdot \alpha}{\alpha(1-\beta) + (1-\alpha) \cdot 1} = \frac{(1-\beta) \cdot \alpha}{1-\alpha\beta} \text{ だから}$$

$$\text{もし、} \alpha = 0.3, \beta = 0.5 \text{ ならば } \frac{0.15}{1-0.15} = 0.18$$

バック確率
思いつき.

隋 唐

⑦

No. /

Date . . .

隋の建国 581年

隋の文帝

律令制による中央集権国家

科举(新官僚の養成、人材の選抜)の創始
科擧制の選擧

均田制 (隋の土地所有制)

租庸調制度

府兵制 (徴兵制)

天下統一

南北朝分裂 270年の部族時代

即位九年、平陳天下為一。

暴君煬帝

No.

3

Date

^皇煬帝名炀，是日天下地震。

開通濟渠、自長安西苑、引洛水入于河，引河入汴、引汴入泗、以達于淮。又發民、開邗溝入江、旁樹以柳。自長安至江都。

置離宮四十餘所。江都是江蘇省江都縣。

帝或如洛陽、或如(如=ゆく)江都、或北巡至榆林·金河、

或如五原、巡長城。

大運河の造成は、統一王朝の美を討つたゆえ、江南の穀倉地帯と北方を結ぶという必然的な理由から、この運河によって南北は政治的に統一され、経済的にも統一された。

唐·成文

唐·高祖 李淵

隋煬帝以淵為弘化留守。御衆寬簡。人多附之。

煬帝以淵相表奇異，名應圖回讖忌之。

淵懼，從酒紉路以自晦。

名君の治世 (23年間の治世)

太宗文武皇帝、及世名。幼日有異生見之曰、童鳳之姿、天日之表。

其年几冠、必能濟世安民。高祖乃採其培為民。

年十八舉義兵。李密降唐、初見高祖色尚傲。及見秦王、

不敢仰視。退而嘆曰、真英主也。

隋朝对外关系

No. 9

Date

公元610年 隋炀帝派军队到流球(台湾)进行访问。

当地民众看见船舰以为高船,纷纷前来做买卖。从此后,

大陆人民不断前往台湾定居。

隋与日本关系比较密切,592年,日本推古女王即位,

圣德太子摄政。圣德太子渴望从中日引进文化,推进政治改革,

于600年遣使到长安,隋文帝接见了日本来使。后来,日本又三次

派使者到中国。

608年,隋炀帝派裴世清出使日本,日本举行了盛大的欢迎仪式,

几百人列队鸣鼓吹号,推古女王亲自出见。后来裴世清回国时

又举行送别宴会。日本还派了留学生来长安学习,中日人的

衣冠文物开始大量传入日本。